



▲市議会HP



▲録画配信
(12月10日一般質問)



菱沼あゆ美 議員（公明党）

屋外設置で 24時間使えるAEDに 答弁…市内の適正配置に努めていく

問 女性にAEDを使用するときに胸部を覆う白い三角巾を、透けない色付きにしては。各小学校の学童保育所にもAEDが設置されている。各1台を屋外設置すると24時間使える。大山小の公共AEDは地域で唯一。閉校しても屋外設置で残すべきだが、どうか。

答 三角巾は、現在2枚を備え付け、透けることに対応しているが、入れ替え時には色付きも検討する。AEDの屋外設置は、設置環境や盗難対策等の課題があり、現状では難しいが、近隣の取組事例を研究し、市内に適正に配置されるよう努めていく。



屋外設置のAED
(久喜市菖蒲運動公園)

環境 公共施設照明の LED化100%を目指せ

答弁…公共施設照明のLED化を着実に進める

問 市はゼロカーボンシティ宣言とデコ活※宣言をして、CO₂削減に力を入れている。公共施設のLED照明の設置状況は。早急に100%を目指すべき。そのための計画や目標を立て具体的に推進してはどうか。また、啓発のために取組状況を市民に示しては。

答 本庁舎では60%程度、また、全小中学校の体育館アリーナや南小北校舎教室の全照明をLED化している。今後も、公共施設再編実行計画を踏まえ、LED化を進めていく。

また、ゼロカーボンに向けた市の取組・実績について、市公式HP等で公表していく。

※二酸化炭素（CO₂）を減らす（DE）脱炭素（Decarbonization）と環境に良いエコ（ECO）を含む“デコ”と、活動・生活を組み合わせた新しい言葉。



加藤一生 議員（白和）

第2期藤井市政は

答弁…相談内容に対して適切な支援を実施する



▲録画配信
(12月10日一般質問)

問 イチゴノオカプロジェクトに対する市の支援の基本方針はどうなっているのか。

答 イチゴノオカプロジェクトは、将来的に世界から100万人の交流人口を目指している。事業者からは、多品目栽培や野菜果樹の6次産業化などさまざまな提案がある。市の発展には欠かせない事業であるため、相談、要望に対して適切に対応していく。



『イチゴノオカ』の建設予定地

市政 第1期藤井市政での事業の 進捗状況は

答弁…各事業とも完成に向け着実に進めている

問 以下の事業の直近の状況を問う。①白岡駅東口から県道春日部菖蒲線までの区間が利用可能となる日程は。②イチゴノオカプロジェクト開始日程及びその事業内容は。③白岡中央総合病院の移転完了・開院日程と通院者の交通手段の確保は。

答 ①8年度的全線完成を目指し、スピード感を持って進めている。②7年の春以降にイチゴの通年栽培が試験的に開始される予定である。③病院の完成には工事着工後、約2年が見込まれている。多くのかたが安全に利用できるよう、関係機関と調整していく。